

パブリック・コメント意見対応表（要約前版）

番号	ご意見	町の考え方
1	<p>精華町教育大綱（案）策定ありがとうございます。木村町長さんが陣頭にあらわれて、教育のまちづくりを進められるにあたり、私見ながらご提案申し上げます。</p> <p>ご提示いただきました案への対案を先に示し、その根拠となる考えと出典などを示させていただきます。</p> <p>以下 対案（変更点のみ示しています） ※町にて変更箇所を下線を引いています。</p> <p>① 【基本目標】 <u>子どもも大人も 生涯いきいき輝こう</u> 人を育む学研都市精華町</p> <p>② 【5つの方針】 ■家庭・地域社会の教育力の向上 子どもたちが深い愛情を注がれ成長できるよう、<u>多世代における生涯学習環境を整備し、家庭と地域社会の教育力の向上を支援</u>します。</p> <p>③ ■教育の質を高める環境の整備 <u>学習環境整備に加え、多世代における食育や体力づくりを推進できるような環境整備と、人材育成につとめます。</u></p> <p>根拠となる考え；</p>	<p>ご意見全体を通して、「大人の教育」を重視し、位置付けを高める方向でのご提案と理解いたしまして、町の考え方を記載します。</p> <p>①基本目標 「基本目標」で「子ども」と「生涯」を一体でなく一対で表記したのは、それぞれ教育施策の実施主体の責任を明確にしようとする観点から、また、特に急速に高齢化の進展が見込まれる本町において育成が期待される地域公共人材、ひいては「住民力」の発揮を重視する観点からこうした表記としています。</p> <p>②5つの方針（三つ目の柱） 生涯学習の目的は必ずしも子どものためだけではないので、生涯学習の「成果（すなわち「結果」）」という言葉遣いとしていますが、町としましても、いただいたご意見の主旨のとおりと考えており、生涯学習の充実を図る積極的姿勢を表すため、「<u>多様な生涯学習の成果を活用し</u>」を「<u>豊かな生涯学習の場づくりを進め</u>」に改めます。</p> <p>③5つの方針（五つ目の柱） 本案において本町教育の特色を表す特出しの表現としては、「学研都市」と「共生社会（＝特別支援教育）」の二つとなっており、お見込みのとおり「食育」については、特出しはしておりませんが、町全体におきます</p>

<p>「子どもを守る町宣言」を掲げられた先人の思いと、それを受けて、子を守るための環境整備を続けてこられた行政関係者の方のご尽力に敬意を表します。</p> <p>子育て支援課を設けられたり、保育所待機児童ゼロの町を保持されたりしていることはこのお陰もあってなのではないかと、15年程度の新参いち町民は想像しております。しかしその一方で、高度成長期・子が多かった時代に先見の明をもって策定されたこの宣言が、現代において引き継がれるために必要な視点を、先の総合教育会議で委員の方が指摘されておられたように、盛り込んでおく必要も感じます。</p> <p>少子化が進行し核家族化や子育て年齢の二極化などにより、子を「守る」ために大人がどのように行動すべきか、迷いが生じているときではないかと考えます。ネグレクトや虐待を受けている子もいれば、子の一挙手一投足を見つめて「失敗させない」ように見守る保護者もいたり、子の守り方にも二極化が進んでいます。</p> <p>保育環境の充実や、学校給食の実施、教育環境整備といった自治体として進める、あるいは継続をされることが、まずは実質的に子を守ることになると思います。</p> <p>そして、「教育」という言葉を町づくりの柱にすえられるよう、町をあげての教育大綱を策定されるのですから、子どもだけでなく大人も、とされることをご提案いたします。</p> <p>子が成長し巣立たれた先輩方はもちろん、子育て世代でも乳幼児・年少・年長・小学校・中学校・高校・・・と、子の世代によって、必要な情報や悩みも変化していきます。PTAで実践されている親のための応援塾などはこういった細分化した世代での情報共有や継承・人のつながりづくりに役立っていると思います。</p> <p>今精華中学校におけるコミュニティスクー</p>	<p>「健康増進」政策において「食育」は重要施策と位置付けるとともに、教育行政の施策体系を示した「指導の重点」において、本案の一つ目の柱のいわゆる「知徳体」を受けて「食育」を重点施策として取り組む方針としています。なお、今後の中学校給食の実施に必要な調理場整備については、この柱における「教育環境の整備」の中に含めています。</p>
--	--

ル実践例や、小学校での学び体験教室など、地域の方々のご協力により成り立っている事が継続され、各地域に広がっていけることが大切だと思います。そのためには指導者育成も重要となるでしょうし、プログラム内容も、子たちだけでなく地域の方にとっても有効なものとなるようなものにしていくとよいのではないかと考えます。少子化が進むのですから、子どもだけをターゲットにしては、先細ってしまうからです。

学校の空き教室や空間を活用しやすくすることや、先生方との連携を図ることも重要と考えます。各地に整備されている学校という施設を、より地域に開かれたものにしていくことも急がれているのではないのでしょうか。また、人材育成、という一言に詰まっているとお察ししますが、常に難しい取組を実践されている学校の先生方が、連携し相談しあえる環境づくりと、地域住民における生涯学習人材育成という2つの課題があると思います。

文言には示しておりませんが、4つ目の方針である「人権」については、特に現代においては高度に情報発信と拡散のスピードが上がっています。スマホにタブレット、いくつものSNSを使いこなしつつ、互いの人権も守るためには、基本的なマナーや節度、それを確認するためのコミュニケーション能力も必要です。

子どもを守るに、まず大人が間違った使い方をしないよう学ぶ必要があります。そういった意味でも、「学び」「教育」は常に大人にも求められていると感じます。

対案に示しました「食育」に関しましても、食育の町づくりを進めておられることもあり指摘は不要と思いますが、どの世代においても学びなおしたり発見があったり、情報の整理の必要があったりと重要です。特に働く世代(=子育て世代)における大人への食育

活動は、15年後の町民の健康状態にも大きく関わりと見込んでおります。

大人の教育をしっかりとっていただける自治体の例もいくつか見つかりましたので、お示しいたします。ご参考になれば幸いです。

栃木県小山市：

<https://www.city.oyama.tochigi.jp/gyosei/>

[keikakushishin/](https://www.city.oyama.tochigi.jp/gyosei/keikakushishin/)

[sougoukyouiku.files/](https://www.city.oyama.tochigi.jp/gyosei/keikakushishin/sougoukyouiku.files/)

[kyouikutaikou.pdf](https://www.city.oyama.tochigi.jp/gyosei/keikakushishin/sougoukyouiku.files/kyouikutaikou.pdf)

兵庫県伊丹市：

[http://www.city.itami.lg.jp/](http://www.city.itami.lg.jp/ikkrwebBrowse/)

[ikkrwebBrowse/](http://www.city.itami.lg.jp/ikkrwebBrowse/material/)

[material/](http://www.city.itami.lg.jp/ikkrwebBrowse/material/files/group/3/)

[files/group/3/](http://www.city.itami.lg.jp/ikkrwebBrowse/material/files/group/3/files/group/3/)

[H27.6%20Kyouiku%20Taikou.pdf](http://www.city.itami.lg.jp/ikkrwebBrowse/material/files/group/3/files/group/3/H27.6%20Kyouiku%20Taikou.pdf)

国の答申にも、「子供も大人も学び合い育ち合う教育体制の構築」とあります。

「新しい時代の教育や地方創生の実現に向けた学校と地域の連携・協働の在り方と今後の推進方策について」平成27年12月中央審議会答申

[http://www.mext.go.jp/](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo0/toushin/__icsFiles/afieldfile/2016/01/05/1365791_1.pdf)

[b_menu/shingi/chukyo/chukyo0/](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo0/toushin/__icsFiles/afieldfile/2016/01/05/1365791_1.pdf)

[toushin/__icsFiles/](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo0/toushin/__icsFiles/afieldfile/2016/01/05/1365791_1.pdf)

[afieldfile/2016/01/05/](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo0/toushin/__icsFiles/afieldfile/2016/01/05/1365791_1.pdf)

[1365791_1.pdf](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo0/toushin/__icsFiles/afieldfile/2016/01/05/1365791_1.pdf)

以上僭越ながらご提案申し上げます。この大綱がより広く受け入れられ、先日総合教育会議で委員の皆様がおっしゃっていたように、町のスローガンのような広がりとなるよう祈念しております。ありがとうございます。